

科目名称：	ビューティ演習（ビジネス実務学科）	
担当者名：	上野 佐奈美、上野 理恵	
区分	授業形態	単位数
専門教育科目	演習	1
授業の目的・テーマ		
セルフビューティの基本知識と基本技術の修得は、社会人としての身だしなみと好印象の外見力の基本として必要不可欠となっています。この授業では、ビューティーマナーと日常マナー、自分らしくかつ目的に合わせた、セルフメイク、セルフヘア、セルフネイルの技術等と就活基本メイクを身に付けることで自分の良さを表現して印象力を上げイメージアップすることをめざします。		
授業の達成目標・到達目標		
身だしなみの基礎とビューティーマナーや日常マナー、自分に合ったセルフメイク、セルフヘア、セルフネイルの基本技術を身につけます。スキンケアの基礎知識や目的に合わせた好印象のメイク等イメージアップができるようになります。また外見からのアプローチで内面の向上も目指し、さらに自分の良さを引き出します。到達目標については、就活メイクや社会人になってからも活かせるセルフビューティの技術を自分の個性などに合わせ目標を決め、各回の演習の中で磨いていきます。		

ビジネス実務学科	ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	重点項目
DP(1)	建学の精神と設立の理念を基に、ビジネス社会で求められる基礎知識を修め、地域社会を理解するとともに多様な文化に対応できる幅広い教養が身につけている。	
DP(2)	医療事務や観光業を含むビジネスの専門知識や技能を身につけ、各種資格を取得し、ビジネスワーカーとして他者と協調・協働することのできる実践力を身につけている。	
DP(3)	多様なビジネス社会に対応できるよう豊かな人間性を養い、人との関わりの中で自己の考えを的確に表現するとともに、他者の意見を尊重し良好な信頼関係を築いていくことができる。	○
DP(4)	学生一人ひとりが、ゼミナールを通して、ビジネス現場における様々な課題に取り組み解決する学修経験を積み重ねることで、その場の状況に応じた活用力を身につけている。	

評価方法/ディプロマポリシー	定期試験	クイズ 小テスト	提出課題 (レポート含む)	その他	合計
ビジネスDP(1)					0
ビジネスDP(2)					0
ビジネスDP(3)		40	20	40	100
ビジネスDP(4)					0
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の实務経験の内容（内容・経験年数を記載）	
あり	上野 佐奈美 スタイリスト	《経験年数》 35年
	上野 佐奈美 ビューティ&カルチャー教室主催	《経験年数》 20年
	上野 理恵 美容師	《経験年数》 20年

評価ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間(分)
第1回 セルフビューティとビューティマナー、イメージアップについて。セルフビューティファイルの作成	シラバスの精読。セルフビューティについてまとめる(持参:メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡、デジタルカメラか携帯電話[写真撮影用])	60分
第2回 ベストカラーコーディネート(グループワーク)	セルフビューティとビューティマナー、イメージアップについて復習する(持参:メイク道具、顔全体が映る鏡)	60分
第3回 ベストカラーコーディネート(プレゼンテーション)	ベストカラーについて復習する(持参:メイク道具、顔全体が映る鏡)	60分
第4回 メイク基礎&演習1(フェイスクア、就活メイクとポイントメイク)	メイク道具やヘアー、ネイルの道具の準備をする(持参:メイク道具、顔全体が映る鏡)	60分
第5回 メイク基礎&演習2 実技チェック1・学科チェック1(就活メイク)	就活メイクとポイントメイクについて復習する(持参:メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡、デジタルカメラか携帯電話)	60分
第6回 ヘアーケア&アレンジ演習	就活メイクについて復習しておく(持参:メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第7回 ヘアーケア&実技チェック2	ヘアーケア&アレンジについて復習する(持参:メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第8回 メイク&ヘアーまとめ 実技チェック3・学科チェック2	メイク基礎、ヘアーケアについて復習する(持参:メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第9回 マナー講習とグループワーク(ビューティマナー、日常マナー)	ヘアーケア&アレンジについて復習する(持参:メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡、デジタルカメラか携帯電話)	60分
第10回 ネイル基本&演習(ハンドケア、ネイルケア)	マナー講習の内容を復習する(持参:メイクとネイルの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第11回 ネイル基本&演習	ネイルケア、ハンドケアの復習(持参:メイクとネイルの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第12回 実技チェック4(ネイルチップ)・学科チェック3	ネイル実技、学科の復習(持参:メイクとネイルの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第13回 ネイルまとめ(プレゼンテーション)	ネイルチップの復習(持参:メイクとネイルの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第14回 総合ディスカッション&アロマハンドケア.実技チェック5	就活メイク、ヘアーの復習する(持参:メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡、デジタルカメラか携帯電話)	60分
第15回 総合演習&まとめ(ビューティファイル)	アロマケアの復習をする(持参:メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡、デジタルカメラか携帯電話)	60分
<p>事前事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め短期大学設置基準で規定された学修時間が必要である。 また、事前事後学修としては、復習内容を小レポートにまとめておくこと。</p>		
成績評価の方法・基準		
<p>定期試験は、実施しない。その他の評価配分は、以下のとおりである。 総合演習の実技チェック20%学科チェック20%およびレポート提出を20%で評価する。 また、授業への積極的関与を40%で評価する。</p>		
課題に対するフィードバック		
<p>授業内、次回までのプリントは評価し、返却する。また、実技チェックはその都度、技術向上に向けてのアドバイスを含め評価する。</p>		
教科書・参考書		
<p>オリジナル教材セットの購入(スキンケア・ハンドケア・ネイルケア・衛生品・テキスト)、その他、演習用の基本メイク、ヘア、ネイル道具の消耗品が必要。</p>		